

<カレンダーベース市中発行額>

(単位:兆円)

区分	令和2年度当初		令和2年度3次補正後		令和3年度当初		(c)-(a)	(c)-(b)
	(1回あたり)	(年間発行額 : a)	(1回あたり)	(年間発行額 : b)	(1回あたり)	(年間発行額 : c)		
40年債	0.5 × 6 回	3.0	0.5 × 6 回	3.0	0.6 × 6 回	3.6	0.6	0.6
30年債	0.7 × 12 回	8.4	0.7 × 3 回 0.9 × 9 回	10.2	0.9 × 12 回	10.8	2.4	0.6
20年債	0.9 × 12 回	10.8	0.9 × 3 回 1.2 × 9 回	13.5	1.2 × 12 回	14.4	3.6	0.9
10年債	2.1 × 12 回	25.2	2.1 × 3 回 2.6 × 9 回	29.7	2.6 × 12 回	31.2	6.0	1.5
5年債	1.9 × 12 回	22.8	1.9 × 3 回 2.5 × 9 回	28.2	2.5 × 12 回	30.0	7.2	1.8
2年債	2.0 × 12 回	24.0	2.0 × 3 回 3.0 × 9 回	33.0	3.0 × 12 回	36.0	12.0	3.0
割引短期国債		21.6		82.5		83.2	61.6	0.7
10年物価連動債	0.4 × 4 回	1.6	0.2 × 4 回	0.8	0.2 × 4 回	0.8	▲ 0.8	—
流動性供給入札		11.4		11.4		11.4	—	—
計		128.8		212.3		221.4	92.6	9.1

(表1) 割引短期国債の年限別発行予定額

年限	令和2年度当初	令和2年度3次補正後	令和3年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
1年	1.8 × 12 回 21.6	1.8 × 3 回 3.5 × 9 回 36.9	3.5 × 12 回 42.0	20.4	5.1
6ヵ月	—	45.6	41.2	41.2	▲ 4.4

(表2) 流動性供給入札のゾーン別発行予定額

区分	令和2年度当初	令和2年度3次補正後	令和3年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
15.5年超 39年未満	3.0	3.0	3.0	—	—
5年超 15.5年以下	6.0	6.0	6.0	—	—
1年超 5年以下	2.4	2.4	2.4	—	—

(注1) 市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や発行状況に応じて、発行額を変更する可能性がある。

(注2) 40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

(注3) 割引短期国債は、政府短期証券と合わせて国庫短期証券として発行しており、表1の年限区分・発行額で発行することを想定しつつ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に年限区分・発行回数・発行額を調整。

(注4) 10年物価連動債については、5月・8月・11月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

(注5) 流動性供給入札については、表2のゾーン区分・発行額で行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

(注6) 利付債の表面利率の下限の引下げ(0.1%→0.005%)については、令和3年4月を目途に実施予定。